

川和高校のグランドデザイン(基本構想図)

R04.4.1~

育みたい生徒像

- 持続可能な社会の創り手としてリーダーシップ力を発揮する人材
- 広く堅実に社会貢献できる能力を兼ね備えた人材
- 思考するための探究力やグローバルな視点で物事を捉える力を持ち備えた人材

本校のミッション

- 生徒が自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的で対話的な深い学びの実現に向けた不断の授業改善の実施等、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向け、教育活動の充実に取り組む。
- 学校全体で、「学力向上進学重点校」として、生徒の進路希望の実現をより一層めざすとともに、学習支援及び進路支援などにおける県立高校の牽引役としての取組の一層の推進を図る。

誠実

勤勉

質朴

高い次元の文武両道

進路指導・支援

- 【進路実現】
- ・ 進路希望に応じた適切な進路指導

部活動、生徒指導・支援

- 【文武両道】
- ・ リーダーとしての思いやりと逞しさの涵養
 - ・ 生徒支援体制の充実

教育課程、学習指導

- 【学力向上進学重点】
- ・ 教育課程の工夫
 - ・ 深い学びを実現する授業

学校管理、学校運営

- 【信頼】
- ・ 保護者との協働
 - ・ 不祥事防止

地域等との協働

- 【連携】
- ・ 防災活動
 - ・ 地域貢献活動

スクール・ポリシー

県立高校改革実施計画

かながわ教育ビジョン

学校運営の重点課題

神奈川県立川和高等学校（全日制課程普通科）における
スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～本校では卒業までにこのような力を身に付けます～

- 自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら、様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手としてリーダーシップ力を育成します。
- 健全な身体、逞しい精神力と思いやりを兼ね備え、多様な分野でリーダーシップを発揮し、広く堅実に社会貢献できる能力を育成します。
- 主体的に物事を探究する態度や姿勢を持ち、何事も世界規模で物事を捉え、思考するための探究力やグローバル力を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～本校ではこのような学びを行います～

- 生徒の資質・能力をさらに伸ばし、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えることができるよう、1学年、2学年では共通教科の必修科目を大柱に、また、3学年では選択教科・科目を充実させた柔軟で効果的な教育課程を編成することとしています。
- 高度な課題解決力を育み、深い学びを実現する授業の実践に取り組みます。特に高度な課題解決力の育成にあたっては学習の動機付けと主体的で対話的な授業改善に向けた研究活動に取り組みます。
- 課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学び（アクティブ・ラーニング）のある教科指導等を展開し、高いレベルの思考力・判断力・表現力等の能力の育成を図ります。
組織的な授業改善、積極的な授業公開、長期休業における講習の実施、探究活動の成果発表等
- 英語検定試験等への組織的な取組みを進め、高い英語力の習得を図ります。
英語検定試験への組織的な取組、英語によるスピーチコンテストへの参加、グローバル化に対応するための取組
- 生徒の探究活動や全国規模での大会等の取組みなど、学校の教育活動全体を通じて、豊かな人間性や社会性を育みます。総合的な探究の時間における探究活動の取組及び成果発表会の実施、生徒一人ひとりのキャリア教育の充実、科学オリンピック等への参加促進を図ります。
- 生徒一人ひとりの進学希望を実現させるための取組の充実を図り、難関大学への現役進学を目指します。また、進路指導や個別面談の充実、模擬試験等の充実や情報活用を図ります。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～本校ではこのような生徒を求めています～

- 中学校できちんと学び、身に付けた基礎的な能力とともに、持っている知識を関連付けて答えを導く能力の高さを要求します。
 - 答えのない問題に対応するために課題を発見し、解決する能力や論理的思考力を要求します。
 - 教科横断的な見方・考え方を活用する総合的な思考力・判断力・表現力等を要求します。
- ※ アドミッション・ポリシーについては令和5年度入学者選抜からの運用となります。

資料3 学校教育計画

4年間の目標と主な方策（令和2年度～令和5年度）

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<p>【学力向上進学重点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の資質・能力を更に伸ばし、進路実現に向けた柔軟で効果的な教育課程編成に取り組む。 ・高度な課題解決力を育み、深い学びを実現する授業の実践に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的負担の少ない上級学校への進学を担保するなど、ニーズに応じた教育課程編成に取り組む。 ・高度で発展的な学習の動機付けと主体的で対話的な授業に向けた研究活動に取り組む。
2	生徒指導・支援	<p>【文武両道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動や学校行事等を通してリーダーとしての思いやりや逞しさの涵養を図る。 ・メンタルケア等が必要な生徒に対する教育相談支援体制の充実など、安心して安全な学校づくを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動や学校行事への積極的参加と充実に取り組む。 ・組織的な教育相談支援体制の充実を図る。
3	進路指導・支援	<p>【進路実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの進路希望に応じた適切な進路指導の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路実現に必要な学習支援を見極め、長期休業等の補習を拡充するなどの支援に取り組む。 ・模擬試験等の有効活用及び面談等の充実を図る。
4	地域等との協働	<p>【連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携を深め、地域に開かれた学校づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携した防災活動の充実や施設開放に取り組む。 ・地域への貢献活動の充実に取り組む。
5	学校管理 学校運営	<p>【信頼】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者との連携を深める。 ・不祥事防止の徹底を通じて県民から信頼される学校づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との協働による教育環境の整備を図る。 ・不祥事を起こしてはならないという強い意識を醸成し、一人ひとりが不祥事防止に主体的に取り組む。

資料4 令和4年度 学校評価報告書 (目標設定)

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>【学力向上進学重点】</p> <p>①生徒の資質・能力を更に伸ばし、進路実現に向けた柔軟で効果的な教育課程編成に取り組む。</p> <p>②高度な課題解決力を育み、深い学びを実現する授業の実践に取り組む。</p>	<p>①新学習指導要領の趣旨を踏まえ、難関国公立大学やスーパーグローバル大学(トップ型)等の上級学校への進学を担保した教育課程編成を推進し、一層の指導の充実を図る。</p> <p>②主体的、対話的で深い学びの充実を実現するとともに、1人1台端末を効果的に活用するための授業の研究開発を推進し、指導の充実を図る。</p>	<p>①生徒が希望する進路の実現のため、難関国公立大学やスーパーグローバル大学(トップ型)等の上級学校を受験するのに求められる指導を行うための教育課程編成となっているか検証を行う。</p> <p>②教科の枠を越えた授業改善研究やそのための研修を推進し、生徒が単元の見通しをもって取組み、また、振り返りを行うことができるような指導の充実を図る。</p> <p>②Google Classroom を利用し、課題や振り返りなどの双方向のやり取りを行うことで、1人1台端末を効果的に活用していく。</p>	<p>①生徒が本当に望む進路を実現できたか。また、難関国公立大学等の上級学校への受験者率が増加したか。</p> <p>②1人1台端末の活用事例を教員間で共有するとともに、新学習指導要領を踏まえた組織的な授業改善の機会を設けることができたか。</p> <p>②Google Classroom を積極的に利用し、1人1台端末を効果的に活用することができたか。</p>
2	生徒指導・支援	<p>【文武両道】</p> <p>①部活動や学校行事等を通してリーダーとしての思いやりやたくましさの涵養を図る。</p> <p>②メンタルケア等が必要な生徒に対する教育相談支援体制の充実など、安心で安全な学校づくりを進める。</p>	<p>①生徒一人ひとりの実情に応じた教育相談支援体制の円滑な運営を進め、ケース会議などの機能の充実を図る。</p> <p>②部活動や学校行事への積極的参加を促し、自分で考え、自分から行動する気質を育てるとともに、活気ある高校生活が送れるよう取り組みの充実を図る。</p>	<p>①教育相談コーディネーターを中心に組織的な対応を実践し、学校単位での情報共有化をさらに進める。</p> <p>②部活動・学校行事への参加を、生徒会を中心に学校全体で取り組む。また、ルールの徹底等規範意識を醸成する。さらに、体育館耐震工事に対応した諸行事や部活動の体制を整備する。</p>	<p>①職員間の情報の共有を密にし、必要に応じてケース会議等を開催するなど、組織的に対応することができたか。</p> <p>②行事や部活動の意義を理解させ、規範意識等社会性を身につけることができたか。耐震工事に対応した体制や環境整備に取り組むことができたか。</p>
3	進路指導・支援	<p>【進路実現】</p> <p>一人ひとりの進路希望に応じた適切な進路指導の充実を図る。</p>	<p>①的確な情報提供や補習・講習の充実など、組織的な進路指導を推進する。</p> <p>②外部模擬試験等の活用推進を通して、有効な教科指導や進路指導の充実を図る。</p>	<p>①生徒のニーズに応じた夏季休業中の補習・補講を実施する。</p> <p>②ベネッセ FINE システムを有効活用する。</p> <p>③各自の端末に、模試受験前の目標、受験後の振り返りの記録をつけるように指導する。</p>	<p>①各教科で、生徒のニーズに合わせ現状に見合った講座の開講を検討できたか。</p> <p>②全職員が FINE システムを活用できるように研修会を開催できたか。</p> <p>③模試受験に効果的なPDCAサイクルを回すことができたか。</p>
4	地域等との協働	<p>【連携】</p> <p>地域との連携を深め、地域に開かれた学校づくりを進める。</p>	<p>①防災委員会を中心に地域と連携をとり、防災活動の取組みを推進する。</p> <p>②地域清掃やイベントへの参加を通じた地域貢献活動を推進する。</p>	<p>①消防署や近隣等との連携を進め、災害時の備えを充実させ、防災活動を実施する。</p> <p>②部活動や学年単位での地域清掃の実施や地域イベントへの参加。</p>	<p>①消防署や近隣等と連携し、災害時の備えを充実させ、防災活動を実施できたか。</p> <p>②地域清掃や地域イベントに多数の生徒や部活動が参加することができたか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>【信頼】</p> <p>①保護者との連携を深める。</p> <p>②不祥事防止の徹底を通じて県民から信頼される学校づくりを進める。</p>	<p>①生徒の安全安心な教育活動を担保する。また、保護者との協働によるPTAを中心とした教育環境整備活動を推進する。</p> <p>②風通しがよく協力し合える職場環境を構築する。</p>	<p>①体育館耐震工事の状況を踏まえ、体育や学校行事、部活動などの教育環境整備にPTAと協力して取り組む。</p> <p>②業務の効率化と職員間のコミュニケーション活性化を促進する。</p>	<p>①PTAとの連携、協働を進め、環境整備に取り組むことができたか。</p> <p>②効率化が進んだか。職員が協力し合える職場環境を構築できたか。</p>

令和4年度 川和高等学校 不祥事ゼロプログラム

川和高等学校は、事故不祥事の発生をゼロにすることを目的として、次のとおり「不祥事ゼロプログラム」を定める。

1 実施責任者等

- ・神奈川県立川和高等学校不祥事ゼロプログラムの実施責任者は校長とし、副校長、教頭及び事務長がこれを補佐する。また、総括教諭は校長、副校長及び教頭を補佐し、事務長を補助する。

2 目標・行動計画

取組み課題	目 標	行 動 計 画	検証結果
1 法令遵守意識の向上（法令の遵守（高い倫理感の保持及びわいせつ事案をはじめとする不祥事の根絶）、職務規律の徹底）	職員一人ひとりに常に公務員としての自覚を持たせ、公務外非行を防止する。	①「神奈川県公立学校教職員の倫理に関する指針」の浸透を図るため、全職員を対象とした校長との個別面談を実施する。 ②職員同士がコミュニケーションを取り合える、風通しの良い職場づくりを推進する。	
2 職場のハラスメント（パワーハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	職員一人ひとりが人権に配慮し、パワーハラ、セクハラ、マタハラ等行為の未然防止について当事者意識を持って取り組み、職場のハラスメント行為を根絶する。	①職員一人ひとりが他者を尊重し人権に配慮して職務を推進する意識が高める。 ②不祥事防止職員啓発・点検資料を活用し、職場のハラスメント防止に関する理解を深め、事故防止に努める。 ③管理職は風通しの良い職場をめざし相談しやすい環境づくりに努める。また産業医等を積極的に活用し個人面談の充実を図る。	
3 児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	職員一人ひとりが人権に配慮し、わいせつ・セクハラ行為の未然防止について当事者意識を持って取り組み、決められたルールを遵守する。	①生徒指導等について複数人で対応し、リスクを減らす。 ②管理職は、授業や部活動の様子、教科準備室等の利用状況を日常的に巡視し事故防止に努める。 ③教育委員会作成の動画資料の視聴や意見交換、不祥事防止職員啓発・点検などを通して、わいせつな行為・セクハラ防止に関する理解を深める。 ④管理職は、全職員との生徒の個人情報の取扱いに関するルールを周知徹底する。	
4 体罰、不適切な指導の防止	生徒の人権を尊重し、体罰や不適切指導を未然に防止する。	①啓発資料等をもとに、人権に関する内容を盛り込んだ研修会を実施する。 ②体罰や不適切指導防止に関する不祥事防止会議、不祥事防止研修会等を実施する。 ③校内人権相談窓口の周知を図り、いじめなどの人権侵害に迅速に対応する。	
5 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	入学者選抜業務や成績処理及び進路関係書類の作成に係る点検体制を徹底し事故を根絶する。	①入学者選抜に係る事故防止会議やマニュアルの徹底、職員研修会等により事故防止の徹底を図る。 ②点検体制を整備し、人為的ミスが生じても事故に繋がらないようにする。	

6	個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報保護及び情報セキュリティへの理解を深め、個人情報の流出等に係る不祥事を防止する。	<p>①個人情報保護及び情報セキュリティへの理解を深めるための研修を実施する。</p> <p>②暗号化ファイルサーバー及び暗号化システムの利用を徹底し、USBメモリーの不適切使用を防止する。</p> <p>③個人情報の紛失・誤廃棄などを防止するため、持ち出し許可は必要最低限とするなどの個人情報登録に係る手続を徹底する。また、定期試験前後にシュレッダー使用制限期間を設け、事故防止を徹底する。</p>
7	交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通法規の遵守を徹底し、「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を徹底し、酒酔い、酒気帯び運転の根絶を図る。	<p>①職員啓発資料等をもとに、交通事故等の防止に向けた研修会を実施する。</p> <p>②研修等を通して、軽微な違反もしないという高いコンプライアンス意識を醸成する。</p>
8	業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）	教育委員会ネットワークシステム等を活用し、情報の共有と校務の効率化を図る。	<p>①Teamsによるファイル管理や打合せの効率化、手続きの簡略化を行う。業務に係る負担の軽減と確実な履行、継承を図る。</p> <p>②各種業務遂行に当たり、定められた手続等を遵守するとともに、複数による点検を的確に行い、不祥事防止の徹底を図る。</p> <p>③行政文書管理システムの利用を推進し、文書を効率的に管理する。</p> <p>④職員間でのコミュニケーションを活性化し、適正な業務分担や業務改善について効果的対応策を検討する。</p>
9	財務事務等の適正執行	県費及び私費会計について、適正な執行、現金の適切な管理等により、会計に係る不祥事を防止する。	<p>①会計事務にかかる諸規程の遵守、予算の計画的な執行及び複数による確認等の徹底により、不適正経理を防止する。</p> <p>②各監査ならびに財務事務調査等の指導事項を職員会議で共有し改善を図る。</p> <p>③会計処理の手続きの効率化を図る。</p>

3 検証

2に規定する行動計画について、令和4年10月中旬に実施状況の中間検証、及び令和5年3月初旬までに各目標の達成についての検証を行う。

4 実施結果

3の検証を踏まえた「検証結果」を、川和高校ホームページに掲載する。

5 次年度計画の策定

令和4年度不祥事ゼロプログラムの検証結果を踏まえて、令和5年度不祥事ゼロプログラムを策定する。

教育課程編成報告書

神奈川県立川和高等学校長
 課程名 全日制の課程
 学科名 普通科
 本校・分校の別 本校

入学年度		令和4年度入学								
教科	科目/学級数	標準 単位 数	普通科						小計	
			1年 8学級	2年 8学級		3年 8学級				
				文系	理系	文系		理系		
				必修	選択	必修	選択			
国語	現代の国語	2	2						2	
	言語文化	2	2						2	
	論理国語	4		2	2	2		2	4	
	文学国語	4		2			2		0, 2, 4	
	国語表現	4					2		0, 2	
地理歴史	古典探究	4		3	2	3			2, 4, 6	
	地理総合	2	2						2	
	地理探究	3				6			0, 6	
	歴史総合	2		3	2	6	⑥		2, 3	
	日本史探究	3				6			0, 6	
公民	世界史探究	3				6			0, 6	
	公共	2		2	2				2	
	倫理	2					2	2	0, 2	
数学	政治・経済	2					2	2	0, 2	
	数学Ⅰ	3	3						3	
	数学Ⅱ	4		4	4				4	
	数学Ⅲ	3						4	0, 4	
	数学A	2	2					②/④	2	
	数学B	2		2	2				2	
	数学C	2					2	2	0, 2	
理科	*総合数学α						2	2	0, 2	
	*総合数学β						2		0, 2	
	物理基礎	2	2						2	
	物理	4			3			4	0, 3, 7	
	化学基礎	2	2						2	
	化学	4			3			4	0, 3, 7	
保健体育	生物基礎	2	2					④	4	
	生物	4			3			4	0, 3, 7	
	*理科基礎			2					0, 2	
	体育	7~8	3	2	2	3		3	8	
	保健	2	1	1	1				2	
芸術	音楽Ⅰ	2	2						0, 2	
	美術Ⅰ	2	2						0, 2	
	書道Ⅰ	2	2						0, 2	
	*探究美術						2	2	0, 2	
	*探究書道						2	2	0, 2	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3						3	
	英語コミュニケーションⅡ	4		3	3		2	2	3, 5	
	英語コミュニケーションⅢ	4				4		4	4	
	論理・表現Ⅰ	2	2						2	
	論理・表現Ⅱ	2		2	2		2	2	2, 4	
	論理・表現Ⅲ	2				2		2	2	
家庭情報	家庭基礎	2		2	2				2	
(専)家庭	情報Ⅰ	2	2						2	
	フードデザイン	2~6					2	2	0, 2	
(専)音楽	演奏研究	2~6					2	2	0, 2	
*学校外活動	*ボランティア活動					0~2			0~2	
	*就業体験活動					0~2			0~2	
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	1	1	1	3	
計			31~35	31~35	31~35	21	0~12	20・22	0~12	82~95
ホームルーム			1	1	1	1		1	3	
総計			32~36	32~36	32~36	22~34		21~35	85~98	
備考		(1) *は学校設定教科・科目 (2) 学校外活動の「ボランティア活動」・「就業体験活動」は「学校外における学修の単位認定の実施」により在学期間中にそれぞれ上限2単位まで取得可。 (3) 3年理系は、数学Ⅲ4単位と総合数学α2単位のどちらかを選択する。								

資料7

4 卒業生の進路状況

(1) 卒業年度別進学状況 (令和4年5月1日現在)

卒業年度	進路先	進学								就職				進学準備	その他	卒業生数
		大学			短大			専門学校	計	公務員	民間	その他	計			
		国公立	私立	計	国公立	私立	計									
3 年度	男	46	60	106	0	0	0	1	107	0	0	0	0	30	0	137
	女	34	128	162	0	0	0	1	163	0	0	0	0	13	1	177
	計	80	188	268	0	0	0	2	270	0	0	0	0	43	1	314
2 年度	男	38	75	113	0	0	0	1	114	1	0	0	1	28	0	143
	女	35	121	156	0	1	1	0	157	1	0	0	1	14	0	172
	計	73	196	269	0	1	1	1	271	2	0	0	2	42	0	315
31 年度	男	44	64	108	0	0	0	0	108	1	0	0	1	28	0	137
	女	42	122	164	0	0	0	1	165	1	0	0	1	15	0	181
	計	86	186	272	0	0	0	1	273	2	0	0	2	43	0	318

(2) 大学等合格者数一覧 (過去3年間)

(令和4年5月1日現在)

国立大学	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
北海道	1		1	1	1	
東北	1				2	1
宮城教育	1					
福島		1	1			1
群馬						1
宇都宮	1		1			
茨城			1			
筑波			3		1	
千葉	1	1	2		3	
埼玉	1					
電気通信	2	1	2	2	7	
東京	1		2	2	3	
東京医科歯科			1			
東京外国語	5		3		2	
東京学芸	5	1				
東京工業	3	1	4	1	5	1
東京海洋					2	
東京農工	3		3		3	1
一橋	4		1	2	5	2
横浜国立	28	3	31	3	31	3
静岡	3	1		1	1	
富山	1					
新潟						1
信州	2	1				
金沢			1			
名古屋	2				1	
名古屋工業		1				
和歌山	1					
大阪	2	1	2			
京都	1	1	1		1	1
神戸				1		
広島	1		1			
鳥取			1			
長崎						1
九州			1		1	
熊本					1	
宮崎	1					
国立大学合計	71	13	63	13	70	13

公立大学	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
東京都立大	8	2	12	2	16	1
横浜国立	5	1	7		4	2
県立保健福祉			2		1	
福島県立医科		1				
静岡県立	1					
岐阜薬科			1			
長野県看護			1			
大阪公立		1				
京都府立			1			
神戸市看護			1			
公立大学合計	14	5	25	2	21	3

大学校	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
防衛大学校			2		1	
海上保安学校					1	
大学校計	0	0	2	0	2	0

合計	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
国公立大学等合計	85	18	90	15	93	16
私立大合計	1116	111	1021	192	1054	109
大学・大学校合計	1200	129	1111	207	1147	125

私立大学	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
【あ】						
青山学院	76	4	60	16	63	6
麻布	3		2		1	
亜細亜	1				1	
奥羽(歯)	1					
桜美林	1		3		4	
大妻女子	1		1			

私立大学	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
【か】						
学習院	8		7		10	3
学習院女子			2			
神田外語			1			
神奈川	9	1	16	2	19	
神奈川工科	1		1	1	1	
鎌倉女子					3	
関西	2					
関西学院	1				1	
関東学院			3	2		
北里	11	1	4	1	17	2
京都女子			1			
共立女子	2		1		1	
杏林	2		2			
近畿					3	
国立音楽					1	
慶應義塾	43	3	30	7	36	9
工学院	7	3	8	3	6	
國學院	26		9	2	12	
国際医療福祉			2			
国土館	1		1		2	
駒澤	20		15	3	10	
駒沢女子	1				3	

私立大学	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
【さ】						
産業能率	3		4		4	
実践女子	4				1	
芝浦工業	18	12	20	3	26	2
順天堂	3		2		1	
上智	40	3	17	2	30	3
湘南医療	1					
湘南工科			2	1		
昭和	3	1	5			
昭和女子	12		10	3	7	
昭和薬科	6			1	2	
女子美術			2			
白百合女子	1		1			
成蹊	10		8	2	10	
成城	7	3	8	5	10	
聖心女子	1		2			
清泉女子			1			
聖路加国際					1	
専修	26		17	1	8	

私立大学	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
【た】						
大東文化	2					
高千穂					1	
拓殖					1	
多摩					2	
玉川	2		1		4	
多摩美術	3					
千葉工業			1	2		
中央	46	10	53	11	60	6
津田塾	7		8		1	
デジタルハリウッド						1
帝京	2		2	5	1	1

私立大学	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
帝京平成			1		4	
東海	5	2	9	4	1	
東京有明医療			1			
東京医科		1				
東京医療学院					1	
東京医療保健	1				1	
東京家政	1					
東京経済	3					
東京工科	2		4		3	
東京工芸	2		1		3	
東京女子	6		5		7	2
東京造形	1		2			
東京電機		1	2	4	1	1
東京都市	23	7	14	5	46	1
東京農業	16	7	18	5	19	1
東京薬科	2		1	5	3	
東京理科	46	8	41	18	34	12
同志社	1		1		1	1
同志社女子			1			
東北医科薬科		1				
東洋	19		8		5	
東洋英和女学院			3		1	
獨協					2	

私立大学	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
【な】						
二松学舎					1	
日本	45	2	52	6	53	4
日本獣医生命科学			4			
日本女子	15	1	31		40	4
日本赤十字看護					2	

私立大学	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
【は】						
広島修道			3			
フェリス女学院	2		8		2	
藤田医科大				1		
文教	5					
文化学園			2	1		
法政	88	9	64	15	74	10
星薬科	6	1	4		7	
北海道医療	1					

私立大学	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
【ま】						
松本歯科	1					
武蔵	1		1			
武蔵野	4		9	5	5	
武蔵野美術	2		1	1	1	1
明治	180	20	171	30	200	23
明治学院	47	2	33	2	26	
明治薬科			2			
明星	2				1	

私立大学	2022		2021		2020	
	現	既	現	既	現	既
【や】						
ヤマザキ動物看護			1			
立教	76	4	95	6	48	7
立正			1		1	
立命館	2	1	11		1	
立命館アジア太平洋			1			
龍谷			1			
早稲田	96	3	81	11	99	7
私立大合計	1116	111	1021	192	1054	109

令和4年度 部活動加入状況

部活動加入状況(5月31日現在)

			1年	2年	3年	男子	1年	2年	3年	女子	部員数
			人	人	人	人	人	人	人	人	人
1	陸上競技	部	4	5	7	16	6	6	4	16	32
2	水泳	部	3	1	3	7	1	2	2	5	12
3	バレーボール	部	8	6	6	20	6	11	3	20	40
4	バスケットボール	部	7	10	10	27	8	8	8	24	51
5	ソフトテニス	部	1	4	1	6	2	0	3	5	11
6	バドミントン	部	10	6	5	21	10	9	5	24	45
7	ラグビー	部	1	0	1	2	0	0	0	0	2
8	サッカー	部	12	17	26	55	3	2	2	7	62
9	ハンドボール	部	10	8	6	24	5	11	13	29	53
10	卓球	部	3	9	6	18	1	3	2	6	24
11	剣道	部	5	5	1	11	2	3	0	5	16
12	山岳	部	6	5	3	14	1	1	0	2	16
13	弓道	部	8	5	7	20	10	6	16	32	52
14	テニス	部	19	9	13	41	13	10	14	37	78
15	ダンス	部	4	0	0	4	26	29	30	85	89
16	硬式野球	部	20	17	24	61	1	1	4	6	67
17	バトントワリング	部	0	0	0	0	20	17	12	49	49
合計			121	107	119	347	115	119	118	352	699

			1年	2年	3年	男子	1年	2年	3年	女子	部員数
			人	人	人	人	人	人	人	人	人
1	美術	部	0	2	0	2	0	2	1	3	5
2	吹奏楽・ブラスバンド	部	5	3	3	11	13	24	18	55	66
3	茶道	部	0	0	0	0	0	2	3	5	5
4	文芸	部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	コーラス・合唱	部	0	0	1	1	3	5	4	12	13
6	漫画・アニメ	部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	書道	部	0	0	0	0	2	2	2	6	6
8	ESS	部	0	0	0	0	1	5	2	8	8
9	軽音楽	部	4	9	8	21	18	12	19	49	70
10	室内楽	部	0	0	1	1	15	11	4	30	31
11	アコースティックギター	部	1	1	0	2	3	6	0	9	11
12	パティシエ	部	0	0	0	0	1	8	0	9	9
13	服飾イベント	部	0	0	0	0	3	2	0	5	5
14	クイズ	同好会	3	3	1	7	1	4	4	9	16
合計			13	18	14	45	60	83	57	200	245

加入率

在籍 950 名 99 %

運動部 699 名 74 %

文化部 245 名 26 %

※兼部も含む

令和 4 年度 部活動活動実績 (5 月 31 日現在)

県ベスト 16 相当

弓道部

- ・女子 関東大会県予選 団体 3 位 関東大会に出場予定
- ・女子 高校総体県予選 個人 3 位
- ・女子 個人 国体選抜選手 関東ブロックに出場予定

女子ハンドボール部

- ・関東大会県予選 準優勝 関東大会に出場予定
- ・高校総体県予選 ベスト 8 (5/31 現在)

男子ハンドボール部

- ・関東大会県予選 ベスト 16
- ・高校総体県予選 ベスト 8 (5/31 現在)

バドミントン部

- ・女子 関東大会県予選 ベスト 8

陸上競技部

- ・高校総体県予選 準優勝 個人 女子 400m
 - 5 位 女子 400m × 4 リレー
 - 4 位 個人 男子 800m
 - 5 位 個人 8 種競技
 - 7 位 男子 400m × 4 リレー
- 南関東大会に出場予定

山岳部

- ・高校総体県総体 優秀賞 関東大会に出場

男子バスケットボール部

- ・高校総体県予選 ベスト 16 (5/31 現在)

将棋

- ・全国高校総合文化祭県予選 ベスト 8